

福島市デジタル人材バンク



R7年5月8日

デジタル推進課

1. 福島市デジタル人材バンクの概要

2. 登録している人材のスキル

3. マッチング実績

4. マッチング事例 Vol.1

5. マッチング事例 Vol.2

6. マッチング事例 Vol.3

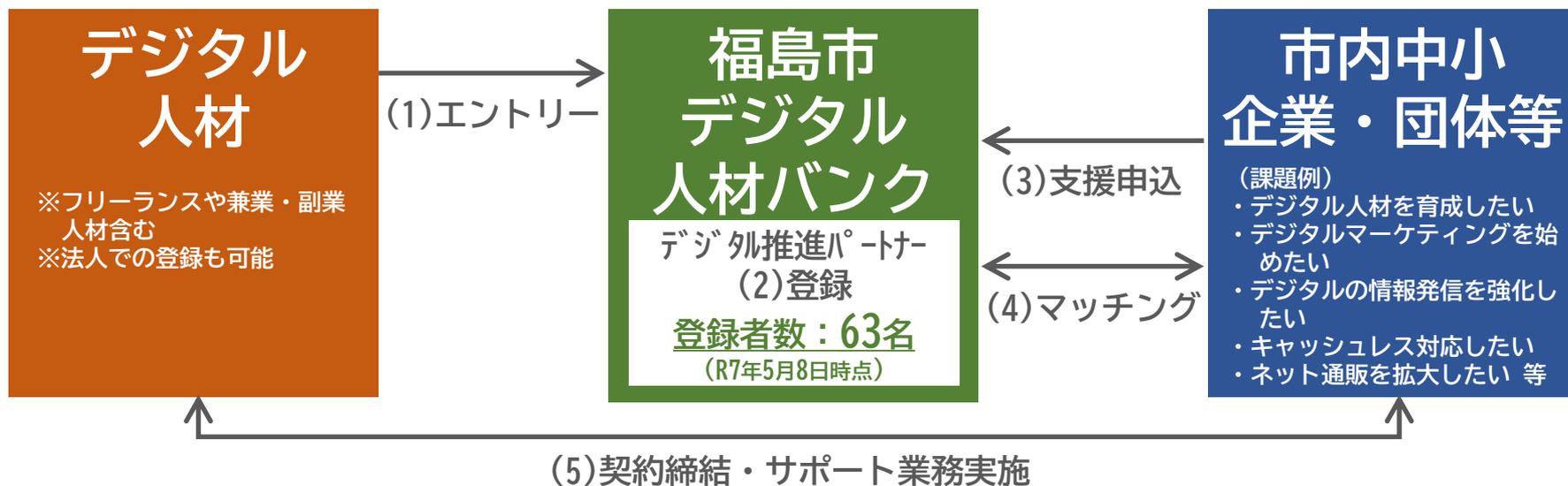
7. 支援依頼募集

8. 事業承継



- 市内中小企業や団体が抱える課題をデジタルの力で解決する「福島市デジタル人材バンク」を設置しています。

(R7年5月8日時点 市内個人:17名、市内法人:13社、市外個人:20名、市外法人:13社)



マッチング **21件** 成立 (R7年5月8日時点)

デジタル人材の登録

- (1) 免許資格や自己PR・企業PR等を入力してエントリーします。
- (2) デジタル人材を「福島市デジタル推進パートナー」として登録します。

デジタル人材と中小企業等のマッチング

- (3) 支援を受ける目的・業務概要・期間の情報とともに支援を申し込みます。
- (4) 中小企業・団体等のニーズに合ったデジタル人材を企業へ橋渡しします。

デジタル人材と中小企業等の契約

- (5) デジタル人材と市内中小企業等でサポート契約を締結します。

■Webクリエイター系

- ・Webサイト構築、Webデザイン、Webライティングが可能な人材が多数おり、自社Webサイトのリニューアルやコンテンツ作成を支援することができます。
- ・デジタルが苦手な方向けPRではグラフィックデザインのスキルを活用したチラシを制作することもできます。

■動画制作

- ・YouTube/Instagramリール/TikTokなど、主に若者向けに訴求力のある動画制作を支援することができます。
- ・企業PR動画なども制作することができます。

■DXコンサルティング

- ・社内DX支援、システム選定と導入支援など、社内業務のデジタル化を支援することができます。

■デジタルマーケティング

- ・SNS活用やデータ分析により、どのように利用者にアプローチすればよいか支援することができます。

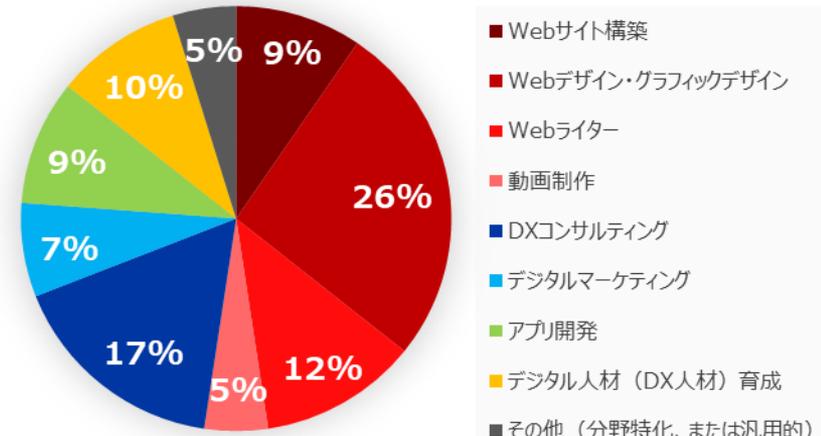
■アプリ開発

- ・スマートフォンを使ったARアプリや、企業が必要とするシステム開発を支援できます。

■デジタル人材育成/その他

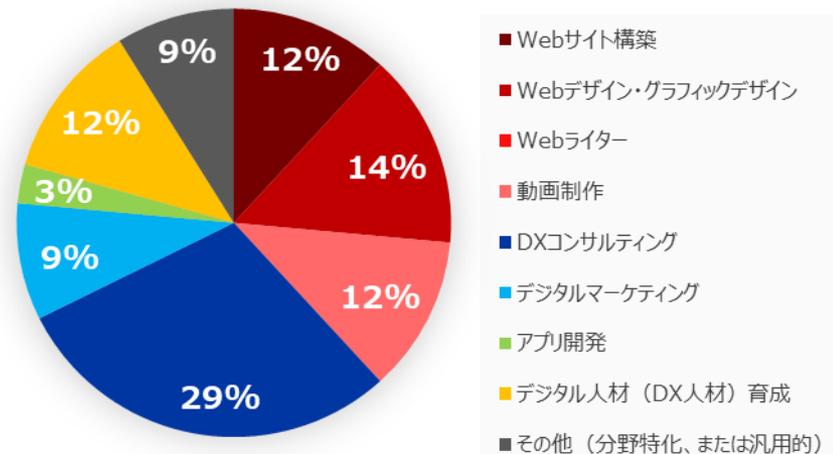
- ・社内のデジタル人材育成支援、Excelマクロ開発支援、ローコード開発支援など、幅広い支援ができます。

分野ごとのデジタル人材（個人）



Webクリエイターやアプリ開発の人材が多い

分野ごとのデジタル人材（法人）

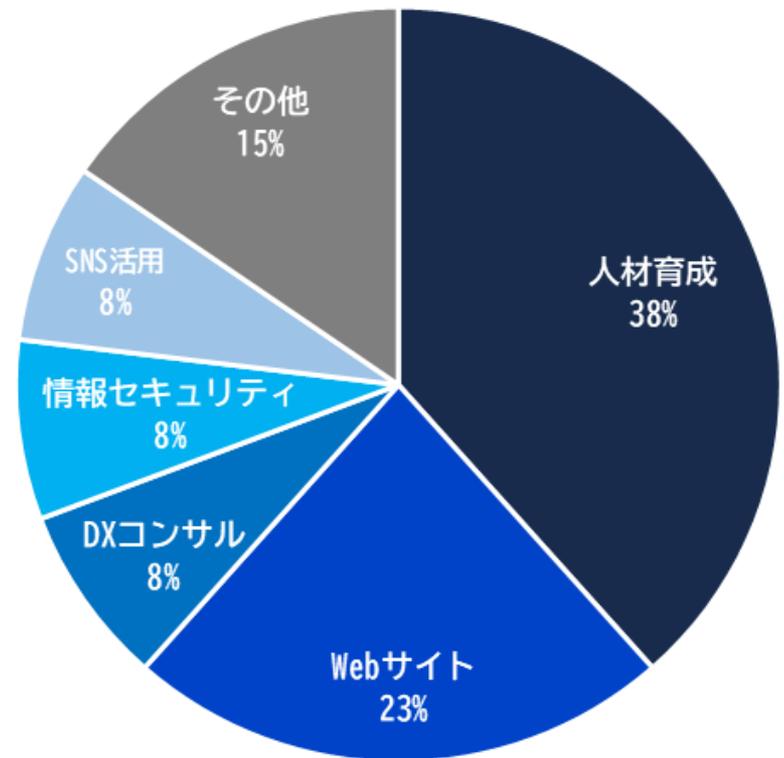


DXコンサルティングの人材が多い

No.	分野	支援内容
1	Webサイト	ホームページリニューアルとEC導入
2	Webライティング	デジタル人材バンクの事例Web記事作成
3	Webサイト	ホームページコンテンツの見直し
4	チラシデザイン	セミナー用チラシデザイン作成
5	Webライティング	デジタル人材バンクの事例Web記事作成
6	人材育成	動画制作のトレーナー
7	その他	福島市の広報情報モニター
8	チラシデザイン	デジタル人材バンクのチラシデザイン作成
9	DXコンサル	決裁業務のDX支援
10	Webライティング	デジタル人材バンクの事例Web記事作成
11	人材育成	動画制作のアドバイス
12	Webライティング	デジタル人材バンクのチラシ用記事作成
13	チラシデザイン	デジタル人材バンクのチラシデザイン作成
14	SNS活用	SNSを活用したイベント集客支援
15	その他	福島市の広報情報モニター
16	人材育成	動画体験講座の支援
17	Webサイト	ホームページリニューアル
18	情報セキュリティ	情報セキュリティ対策の実装
19	人材育成	企業向け生成AI講座の支援
20	人材育成	企業向けDX講座の支援
21	Webライティング	デジタル人材バンクの事例Web記事作成

マッチングした分野

(デジタル推進課からの依頼は除く)



人材育成(動画制作、DX人材育成など)やWebサイトが多いが、DXコンサルティング、SNS活用、情報セキュリティ対策などのデジタル人材バンクの活用の幅が広がってきている。

創業55年の信頼と実績

株式会社大竹写真

ゲスト | ログイン | 新規会員登録
カートの中

ホーム | 会社案内 | 営業案内 | 学校アルバム作り | お問い合わせ | 通信販売 | 今月の特価品



クレジットでご購入・雑貨類をご希望の際はこちらから！



雑貨を中心に出品中!!

ヤフオク!

中古カメラをはじめ、カメラ用品・ゲーム・時計・中古の自転車など様々な物を出品中です!!

Yahoo!ショッピング
始めました!

老舗写真店がオンライン販売を強化! (株式会社 大竹写真 様 + 根本 雅昭 様)

■ 依頼の背景

- ・ 少子化の影響を受けて学校数が減少している他、個人が撮影した写真を簡単に販売できるサイトの登場もあり、写真撮影業務は先細りの状況にあるため、物販を強化したい。
- ・ 会社の信用を示す自社Webサイトは何年も前から更新できていない。
- ・ Amazon、Yahoo!ショッピング、メルカリ等に出品中だが、購入者の情報を利用した個別アプローチができないため、リピート購入につながらない。
- ・ スキルのあるデジタル人材を社員として採用するのは、人材確保の面と長期雇用の面で敷居が高いため、デジタル人材を必要なタイミングで活用したい。

■ 依頼の概要

- ・ ネット販売拡大のため、自社Webサイトをリニューアルし、自社で決済できるWebサイトを構築したい。

■ 福島市デジタル人材バンクを活用した理由

- ・ 信頼できる組織から人材を紹介してもらうことが可能であり、活用可能な市の支援制度も紹介してもらえる。

■ 効果

- ・ 自社Webサイトで販売も可能になり、企業の信頼につながった。



デジタル推進
パートナー
根本 雅昭 様

福島市の「新たなビジネスモデル創出支援事業(デジタル化推進枠)」支援制度をご活用して事業を実施して頂きました。

マッチング事例記事▶





福島市
参加費
無料
フォーラムのみ
参加の場合

福島市 デジタル化 推進フォーラム

日時 2023年11月24日(金)
15:00~17:30(開場 14:30)

場所 クーラクーリアンテサンパレス

対象 市内企業経営者、大学生等
(一般の方の参加も可)

定員 200名

※フォーラム終了後に交流会(17:45~19:15、定員100名、会費4,000円、立食形式)を開催します。

日本のデジタル界のトップランナー
味澤 将宏 氏の基調講演とともに市内企業の先進事例をご紹介します！



デジタルで便利で
豊かな新ステージの
実現を目指して



イベント集客の切り札に！ (山下 有子 様)

■依頼の背景

- ・これまではイベント運営業者にチラシのデザインまでお願いしていたが、契約完了からイベント開催日までの日数が少なく、**チラシのデザインに注力できていなかった。**
- ・福島市は株式会社テレビユー福島・デジタルハリウッド株式会社と三者連携協定を締結しており、他地域のデジタルハリウッドを卒業したWebデザイナーが福島市デジタル人材バンクに多数登録されており、活用を提供したかった。

■依頼の概要

- ・チラシデザイン案を2案作って欲しい。

■福島市デジタル人材バンクを活用した理由

- ・ありきたりなデザインではなく、市内企業のデジタル化への気運を高めるために開催するフォーラムにふさわしいデザインにしたいと考えたため。

■効果

- ・市内企業経営者向けフォーラムのため、硬いイメージのデザインを想定していたが、**作成頂いた2案のうち女性向けの柔らかいイメージのデザイン案を採用し、敷居が高くないというイメージを持ってもらうことができた。**
- ・これまではチラシに関するコメントをもらうことはなかったが、今回は好評だった。



デジタル推進
パートナー
山下 有子 様

アナログ媒体であるチラシ制作でも、デザインをデジタル推進パートナーに依頼することが可能です。



マッチング事例記事▶



DX



公益社団法人が始めるDXの第一歩！

（福島県歯科医師会 様+東北コピー販売 様）

■ 依頼の背景

- ・福島県内の約920会員（歯科医師等）とのやりとりは紙ベースとなっていた。
- ・役員が決裁途中で診療所に戻る場合もあり、決裁を得るにも時間がかかっていた。
- ・山積みの課題を具体的にどのようにすればいいのか想像もつかなかった。

■ 依頼の概要

- ・会員間のやり取りは郵送が当たり前だったり、役員の決裁処理が事務所に来る前提となっていたり、これまでのやり方を変えていきたい。
- ・誰でも簡単に利用できるデジタルサービスを1つ導入し、組織内で利便性を実感してもらいたい。

■ 福島市デジタル人材バンクを活用した理由

- ・デジタル推進課が地域のデジタル化を推進していることを知り、まず相談してみようと思った。

■ 効果

- ・親身に相談に乗っていただき、業務フローの洗い出しから運用研修まで、手厚い支援をして頂いた。
- ・困っていることを整理し、必要なものとそうでないものを選別して最適な提案をして頂いた。



デジタル推進
パートナー
東北コピー販売
様

山積みの課題をどうすればいいのか想像もつかないところから、DXの第一歩を踏み出しました。



マッチング事例記事▶

中小企業や
団体の
皆さまへ

福島市で活躍する

デジタル人材がデジタル化の
一歩を後押しします。

デジタル化が
切り拓く
新たな道

Vol.1



◀ マッチング事例紹介

デジタルの課題を抱えた市内の中小企業や団体と、多彩なスキルを持ったデジタル人材をマッチングし、課題解決につなげます。これまでに、51人のデジタル人材の登録があり、8件のマッチングが成立しています。
(令和6年1月末時点)



福島市
デジタル人材バンク

デジタル人材の主な支援事業

- Webサイト構築
- Webデザイン
- Web記事執筆
- 動画制作
- ARアプリ開発
- コンサルティング
- 製造系システム導入
- 会計システム導入
- オペレーション自動化
- デジタルマーケティング

※「契約」はデジタル人材と中小企業・団体間で締結していただきます。
※福島市は、「契約」締結に至るまで支援いたします。

お問い合わせ
支援申し込み



福島市デジタル推

digital-s@mail.city.fuku

024-572

※お電話の受付は土日祝日を除く、平日の9時～17時

デジタル推進
パートナー
石井 優 様

はじめの一歩を踏み出すチラシ！ (石井 優 様)

■ 依頼の背景

- ・福島商工会議所の所報への折り込みチラシを考えており、チラシを手にとった方がデジタル化に取り組むきっかけにしたい。

■ 依頼の概要

- ・チラシデザイン案を1案作ってほしい。
- ・納期が厳しいので、スケジュールを厳守して欲しい。

■ デジタル推進パートナーを活用した理由

- ・福島市とデジタルハリウッド株式会社、デジタルハリウッドSTUDIO福島の運営母体である株式会社テレビユー福島は、デジタルを活用したひとづくり・まちづくりを推進する三者連携協定を締結しており、デジタルハリウッドSTUDIO福島の第1期修了生を応援したい。

■ チラシデザインのコンセプト

- ・黄色で「好奇心」を向上させ、緑色を主としたことで「安心感」を持ってこの制度を利用してほしい。
- ・「切り拓く道」をイメージし、視線を右上（見出し）から左下（お問い合わせ支援申し込み）へ誘導する。

今後もチラシを作って市内中小企業のデジタル化を後押しして参りますので、ご期待ください！

チラシ▶



変化する時代でも勝ち続けられるように。

攻めるデジタル

福島市
— 福島から新たな挑戦

守る伝統

事業を守るために、時代に合うように。



デジタル推進
パートナー
岡茂 美里 様

特別インタビュー

なる「アイテムック農法」を導入した
グラニューファームでは息子さんと
か、そのヒントをお聞きたいと、
デジタルの活用事例を伺いました。

う気持ちにさせることでしょうか、若者の
向けさせるというところから私はやっ

までの農家のイメージを変える」という
れます。

持ちを持って農業を手伝ってくれている
るので、その影響も大きいです。
農園さんのこともYouTubeで見えて知って
しかも市内で、こんなにかつこよく農業を
へると、若い年の人たちが活躍して
化されます。
なので休日しか手伝えませんが、僕も
に取り組む予定です。



と経営の効率化、
た収入を目指す



お申し込みは
こちら

正徳さん
今後はもう少しハウスを増やしていきたいですね。そのためには
人も増やして、ハウス1棟に担当を1人つけて、きちんと経営して
いきたいと考えています。そして、早くゆくは法人化したいですね。

granyuu-farm
住所 福島県福島市上柳中野47
TEL 096-334-4623
営業時間 9:00~18:00



デジタル人材のコラボレーション！ (岡茂 美里 様 & 村上 瑞恵 様)

- 依頼の背景
 - ・ 事業承継をテーマとしたチラシを考えており、事業承継の成功事例を反映したチラシを制作したい。
- 依頼の概要
 - ・ デジタル化によって息子さんが事業を継いでも良いという話を取材して記事にしてほしい。
 - ・ 取材内容を元に、親子で事業承継の会話をするきっかけになるようなチラシを作してほしい。
- デジタル推進パートナーを活用した理由
 - ・ 人材によって得意分野が異なり、コラボレーションすることによって新しい価値を生みたい。
 - ・ 事例記事は人物のストーリーを得意とする人材に、チラシはアナログ媒体の広報が得意な人材に依頼したい。
- 注目点ポイント
 - ・ デジタル化を進めることによって、事業承継につながっただけでなく、趣味の時間も確保できる。
 - ・ 若者に興味をもってもらうためには、**既存概念をぶち壊す、そしてカッコいいと思えることが重要。**
 - ・ 生成AIを活用していくつものキャッチコピー案を提示してくれたので、どのキャッチコピーを採用するか迷うほどだった。
 - ・ AIがイラストを生成しており、**デザイナーというクリエイティブな世界でも生成AIが活躍している。**

福島市デジタル人材バンクでは、デジタル領域の課題を解決する専門家をご紹介します！

福島市デジタル人材バンクは、事業のデジタル化に課題を抱える地域の企業や団体と、デジタルスキルを持つ専門家をつなぐ仕組みです。今回裏面でご紹介するのは、福島市でトマト農園を営むグラニューファーム様の、事業承継を見据えたスマート農業やデジタルの活用事例です。今後、事業承継をご検討している方がいらっしゃいましたら、人材バンクをご活用いただき、事業のデジタル化によって次の世代が事業承継に積極的になれるような仕組みづくりのお手伝いをさせていただきます。

お問い合わせ / 支援申し込み **福島市デジタル推進課**

digital-a@mail.city.fukushima.fukushima.jp ☎ 024-572-3943

※お電話の際は土日祝日も除く、平日の9:00~17:00になります。
※「契約」はデジタル人材と企業の企業間で締結していただきます。福島市は、「契約」締結にのみ支援します。

親子双方の立場から思うこと

正徳さん
若い人に興味を持ってもらうためには、まず「カッコいい」というような良いイメージが重要で、私はこれまでの農家のイメージをぶち壊したかったんです。

東京以西では若い人たちがグループで取り組んでいるハウスが多いいのですが、ユニフォームを揃えるなどお洒落で、見た目麗しいイメージがあります。
ハウス取得なら、早ければ12月からは収穫ができて収入になります。最初は始めてから収穫できるまで1年2年かかって、その間収入はなく、出ていく一方です。まずその時点で人は興味を持ちませんよね。現実的でもあります。

デジタル推進
パートナー
村上 瑞恵 様

一度、後継者となる方とデジタルを活用した事業承継を考えてみませんか？

チラシ▶

